

多文化協働クリエイター認定証要件科目

社会には、外国から来た多くの隣人や同僚、パートナーなど、多様な社会的背景（出身国・地域や考え方など）をもった人々がいます。日本にとって彼らとともに暮らし働く、多文化協働（共生）社会の構築は不可欠です。しかし、日本（とくに茨城県）では、こうした社会の構築が遅れています。いま、多文化協働（共生）社会を創造できる若い人材が求められています。



外国人 児童生徒 支援演習 公開講座

本学在学生・卒業生対象

受講料 15,000円（卒業生のみ）

10月5日 土

文化交 流 学 科
教授 中山 健一

10月26日 土

文化交 流 学 科
兼任講師 山田 野絵

11月9日 土

文部科学省地域日本語教育アドバイザー
茨城県地域日本語教育推進員
仙波美哉子

11月30日 土

文化交 流 学 科
助教 勝山 紘子

2限

10:20 ～
11:50

全体概要説明、受講者自己紹介

「やさしい日本語」概説

茨城県内の外国人児童生徒への日本語支援の現状

「やさしい日本語」にしてみよう①

3限

12:40 ～
14:10

日本語教育・日本語学習支援に求められること

「やさしい日本語コミュニケーション」：「やさしい日本語」と「やさしい傾聴」

外国人児童生徒の日本語支援の課題（ケーススタディ）

「やさしい日本語」にしてみよう②

4限

14:20 ～
15:50

日本語教育・日本語学習支援の多様性

「やさしい日本語」ワークショップ

地域日本語教育と外国人児童生徒への日本語支援

「やさしい日本語」にしてみよう③

5限

16:00 ～
17:30

国内の在住外国人の概要：年少者を中心に

「やさしい傾聴」ワークショップ

多文化共生社会と外国人児童生徒への日本語支援

全15回

お問合せ・
在学生申し込み

茨城キリスト教大学
地域・国際交流センター

メール：
kokaikoza@icc.ac.jp
電 話：
0294-52-3215(代)

卒業生申し込み
フォームはこちらから

